

平成 21 年 1 月 16 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹
コード番号 1605 東証第 1 部
問い合わせ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 板野 和彦
電話番号 03-5572-0233

イクシスプロジェクト LNG プラントの基本設計作業の開始について

今般、当社子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、オーストラリア連邦北部準州のダーウィンにおいて、イクシスプロジェクトの天然ガス液化プラント（LNG プラント）の基本設計作業（FEED：Front End Engineering and Design）を開始することにいたしましたのでお知らせします。

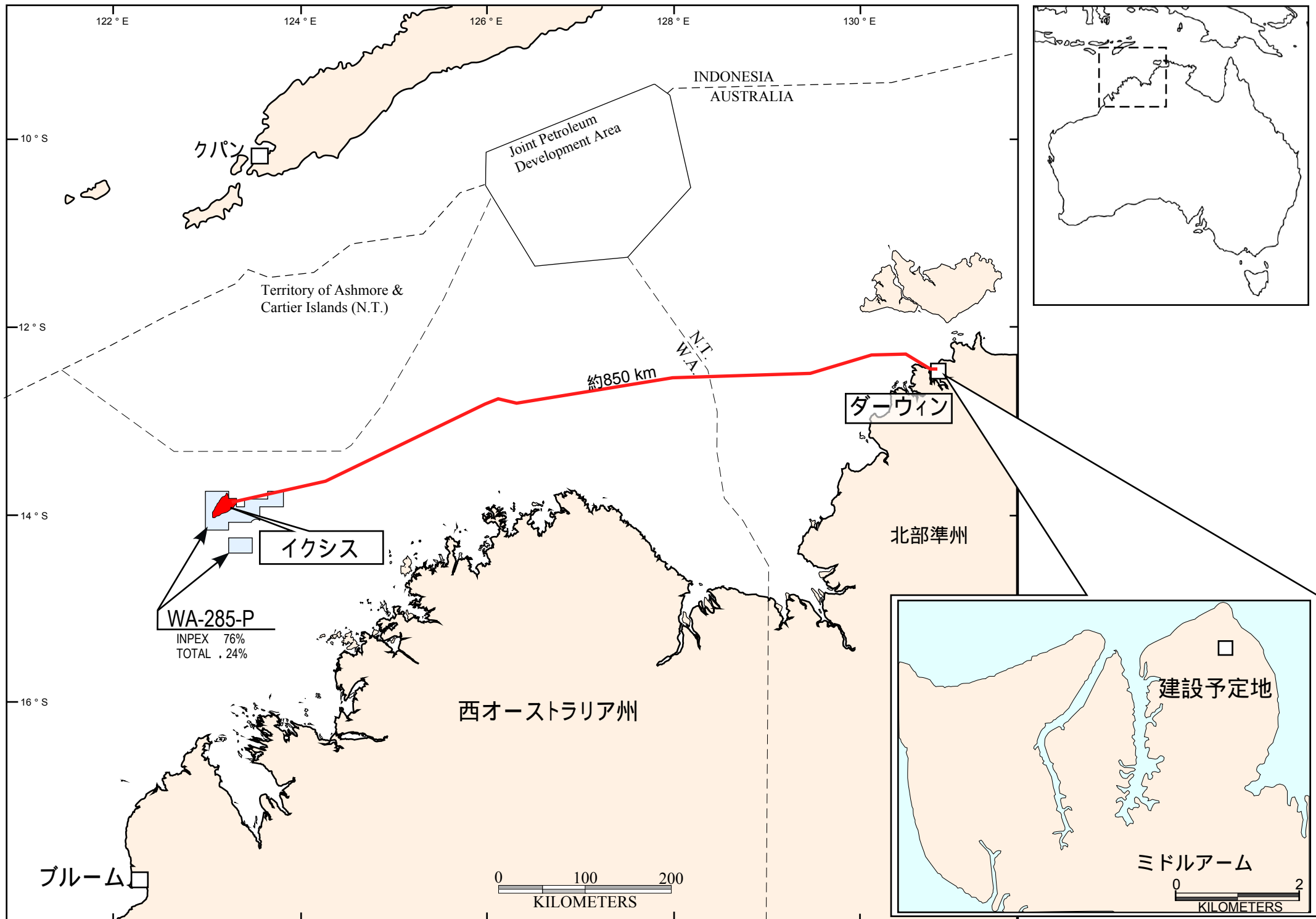
この LNG プラントの基本設計作業は、日揮株式会社、米国の KBR 社および千代田化工建設株式会社の企業連合により実施されます。本作業は 2009 年を通じて実施され、LNG プラントの具体的な仕様等を検討するものです。なお、西豪州沖合の WA-285-P 鉱区に位置するイクシスガス・コンデンセート田の生産施設に係る FEED は本作業とは別に実施する予定であり、現在発注先等を検討しております。

当社は、LNG プラント建設予定地の北部準州をはじめとするオーストラリアの関係者およびプロジェクト関係者の方々の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを早期に立ち上げるために引き続き鋭意努力してまいります。

以上

<備考>

- (1) イクシスプロジェクト参加権益比率（WA-285-P 鉱区参加権益比率）
インペックス西豪州ブラウズ石油株：76%（オペレーター）
Total E&P Australia：24%
- (2) 可採埋蔵量：
天然ガス 12.8 兆立方フィート（含 LPG）、コンデンセート 5 億 2,700 万バレル
（原油換算合計約 30 億バレル※）
※オーストラリア政府へ報告しているイクシスガス・コンデンセート田全体の埋蔵量
- (3) 生産開始（予定）：
2014 年内乃至 2015 年のできるだけ早い時期
- (4) 生産量（予定）：
LNG 年間 800 万トン超、LPG 年間 160 万トンおよびコンデンセート日量 10 万バレル（ピーク時）。
これらは、現在のオーストラリアの LNG 年間生産量の約 50%、LPG 年間生産量の約 60%、原油（含コンデンセート）日産量の約 20%を占める。
LNG の生産規模は、わが国の LNG 総輸入量（2007 年実績）の 1 割強を占める。



イクシスプロジェクト位置図